

タイトル	檀家グループとの協働による歴史的遺講の保全と里山再生	
概要	荒廃した寺院の裏山を整備管理することで、歴史遺講の保全と里山再生を図る。	
管理方法・技術的視点	<p>里山に侵入した孟宗竹や真竹などを檀家グループと協働で伐採除去し、伐採竹は、竹炭、薪、工作材、さらには破砕機で粉碎して土壌改良材などに活用する。</p> <p>伐採後には、アラカシ、イロハモミジ、クヌギ、ヤマザクラなど景観も考慮した植樹を行い、地区別に組織された檀家グループによる育樹活動を継続的に実施する。また、実施後数年間は伐採後に出てくる竹の除去活動も行う。</p>	
備考	<p>里山保全対象の寺院は曹洞宗で300年以上の歴史をもち、龍造寺家(戦国時代後期)に関する貴重な文化財も残されている。</p>	<p>寺院の山における竹林の整備</p> 
場所・主体	佐賀県杵島郡白石町 佐賀グリーンヘルパーの会	
URL等	http://www.s-active.co.jp/sgh/	